

プレスリリース

2026年6月17日

エボラウイルス病の流行に対する緊急製品開発支援を開始 －迅速診断技術および POC 検査の製品開発に関する公募（RFP）体制を整備－

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、GHIT Fund）は、コンゴ民主共和国を中心とした「ブンディブギョウイルス」によるエボラウイルス病（エボラ出血熱）の流行に伴い、緊急の製品開発支援および助成体制を構築しました。この取り組みは、感染の影響のある地域および周辺国への迅速な検出、地域的な封じ込め、備えの強化のための迅速診断技術やポイント・オブ・ケア（POC）検査の製品開発を支援することを目的としています。

世界保健機関（WHO）が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言した 2026 年 5 月 17 日（日本時間）から 5 日後の 5 月 22 日より、GHIT Fund は現地で即座に診断が可能なポイント・オブ・ケア（POC）検査や体外診断用医薬品（IVD）の製品開発支援に向けた動向調査・情報交換、および関心表明（Expression of Interest, EOI）の受け付けを始めました。

本件の背景：エボラウイルス病の流行について

エボラウイルス病は、野生動物から人間へ、そして感染者の血液、分泌液、臓器などの直接接触およびそれらに汚染された物品（寝具や衣類等）との接触によって人から人へ感染が広がる致死率の高い（平均約 50%）ウイルス性の感染症です*¹。現在、コンゴ民主共和国を中心に流行しているエボラウイルス病は、その一種である「ブンディブギョウイルス」によるものです。同ウイルスに対し、現時点で承認された治療薬やワクチンはなく、現場で使用可能な迅速診断、POC 検査の必要性が高まっています。WHO の 2026 年 6 月 13 日付の発表によると、コンゴ民主共和国とウガンダにおける感染確定例は 695 例（うち死亡 138 例）に達しており、一刻も早い拡大防止策が求められています*²。

GHIT Fund の役割と対応

感染力や致死力の高いウイルスの対抗策として重要なことは「感染者を初期段階で素早く診断し、隔離・治療へつなげること」です。GHIT Fund の役割は、革新的な診断技術を持つ日本の企業や大学・研究機関（アカデミア）と、海外のパートナーとの協働により、現場のニーズに対応した製品開発を加速することです。特に、電力や高度な検査設備が整っていない低中所得国でも機能する「迅速診断技術」の開発は感染拡大を阻止するための重要課題です。GHIT Fund は革新的な診断技術の提案を既存の枠組みを利用して公募を受け付け、エボラウイルスを含むフィロウイルス感染症の迅速診断技術および POC 検査の製品開発に関する公募（RFP）体制を整備し迅速対応を開始しています*³。

製品開発の支援は GHIT Fund のホームページから確認できます。

GHIT-RFP-TRP-2026-001 : Pandemic Preparedness and Response Award (パンデミックの予防、備えおよび対応)

<https://www.ghitfund.org/applyforfunding/trppast/jp>

注記 :

*1 世界保健機関 (WHO) エボラウイルス病ファクトシート

https://www.who.int/health-topics/ebola#tab=tab_1

*2 世界保健機関 (WHO) Disease Outbreak News

<https://www.who.int/emergencies/disease-outbreak-news/item/2026-DON607>

*3 資金的な支援を確約するものではありません。既存の GHIT-RFP-TRP-2026-001 : Pandemic Preparedness and Response Award (パンデミックの予防、備えおよび対応) の枠組みで公募を実施し、申請書類の提出をもとに迅速な審査および適正な評価を経て投資 (助成) の採択を決定します。

【グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) は、日本政府 (外務省、厚生労働省)、製薬企業などの民間企業、ゲイツ財団、ウェルカム、国連開発計画が参画する国際的な官民パートナーシップです。世界の最貧困層の健康を脅かすマラリア、結核、顧みられない熱帯病 (NTDs) などの感染症と闘うための新薬開発への投資を行っています。治療薬、ワクチン、診断薬を開発するために、GHIT Fund は日本の製薬企業、大学、研究機関の製品開発への参画と、海外の機関との連携を促進しています。詳しくは、<https://www.ghitfund.org/jp> をご覧ください。